



### 越生小学校

10月14日(土)の土曜授業に、フレンドパークが行われました。前半と後半で分かれて、お店の運営をする側とお店に行って遊ぶ側に分かれて活動しました。校内には、お店に呼び込みをする声やゲームなどを楽しむ声がたくさん聞こえ、みんなが楽しむことができました。



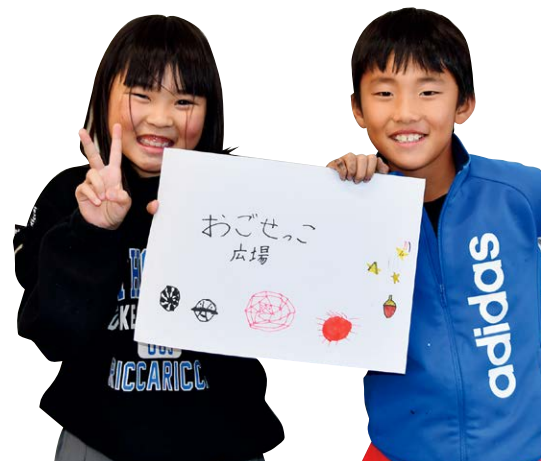
### 梅園小学校

10月24日(火)に南極教室を実施しました。南極にある昭和基地とオンラインでつなぎ、昭和基地の紹介や南極についての説明を受けたり、クイズを出してもらったりしました。子供達は、隊員の「現地の気温は零下3度です。今日は暖かいです。」ということ聞いて驚いていました。

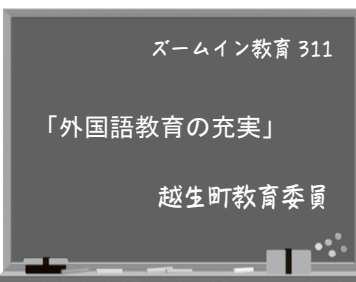


### 越生中学校

11月11日(土)に、光耀祭を第1部「中学生のまちづくり施策提案」、第2部「越生特産物加工研究所の新商品に名前をつけよう」、第3部「上谷の大クス救済プロジェクト」の3部制で行いました。「ふるさと越生町」について一人一人が深く考える1日となりました。



**おごせっ子広場**  
町内の小中学校や町の行事等に参加する子どもたちを写真で紹介するコーナーです。



越生町では将来を担う子供たちが、異文化に触れ、グローバルな感覚を養うために外国語教育の充実を図っております。越生町の主な取組を紹介します。

**1 外国語指導助手の常駐**  
小学校段階から外国語に親しむことで次のような利点があります。①今後の学習がスムーズになる。②正しい発音を認識できる。③異文化への興味を育まれる。④外国語の学習が「言葉」を理解して「聞く力」表現する力を育成することが目標とされており、越生町では各校に常勤一名、非常勤一名が配置されています。英語を母国語とする外国語指導助手が毎時間児童と関わることで、興味関心を引き出すことや、表現して伝える経験の蓄積、英語の発音を沢山聴き、真似をして発音する活動が活発となります。



**2 海外とのオンライン交流**  
昨年度より越生町の小中学校で海外の学校とのオンライン交流を実施しています。交流先はハワイやマレーシアの学校です。その中で子供たちは言葉が通じない不便さや、コミュニケーションがとれたときの喜び、また異文化への理解を深めております。刻々と変化する社会情勢の中、異文化理解を図ることで、国際感覚をもった児童生徒の育成を目指しております。

**3 英語検定の助成**  
越生町では英語検定を受験する子供たちに対して検定料の助成を行っております。小学校段階から英語検定の挑戦の高まりや、挑戦するための努力を促すこととなります。これらに加え、中学校段階では英語学習の習慣化や、英語を学ぶことにより、人生において様々な選択肢が増えるきっかけとなります。

その他、越生町では定期的に外国語指導助手との情報交換を通して授業改善に努めております。グローバルな感覚をもつ子どもたちの育成を目指しております。

## 越生浪漫 No.178

越生駅開業90周年と記念行事・事業

今年**は越生駅開業90周年** 昭和8年(1933)4月15日、国鉄八高線の八王子-越生間が開通し、越生駅が開業しました。町民待望のこの日、駅を会場に、開通祝賀会が沿線各町村連合祝賀協賛会の主催で開かれました。式典では鉄道建設局長、東京鉄



八高線開通に沸く越生駅前(『ふるさとの思い出写真集』より)

▼報知新聞社機から投下された祝辞

八高線開通の盛事を祝する鳥の聲社飛行士早川村太郎として飛行機第六報知機と操縦し貴町の上空を訪問せしむる方。貴下を通じて全町の諸賢に對し深甚なる慶賀の意を表すもは余の譽名譽とも所なり。賀はくは貴下と貴町民諸賢との上へ限りなき景福盡くもなき敬茶。 啓 昭和八年四月十五日 報知新聞社 社長野間清治 鈴木和太郎殿

投下しました。

### 越生のご当地ソング誕生

八高線開通記念事業の一つに、越生を唄った新民謡、今で言えば「ご当地ソング」の制作があります。当時、北原白秋や西條八十とともに童謡界の三大詩人と謳われ、日本全国をまわり、多くの新民謡を手掛けていた野口雨情

道局長、埼玉県知事、埼玉県議会議長、八王子商工会議所会頭、八高線期成同盟会理事らが祝辞を述べ、空には報知新聞社と朝日新聞社の飛行機が相次いで飛来して、町長と町民宛ての祝賀文を

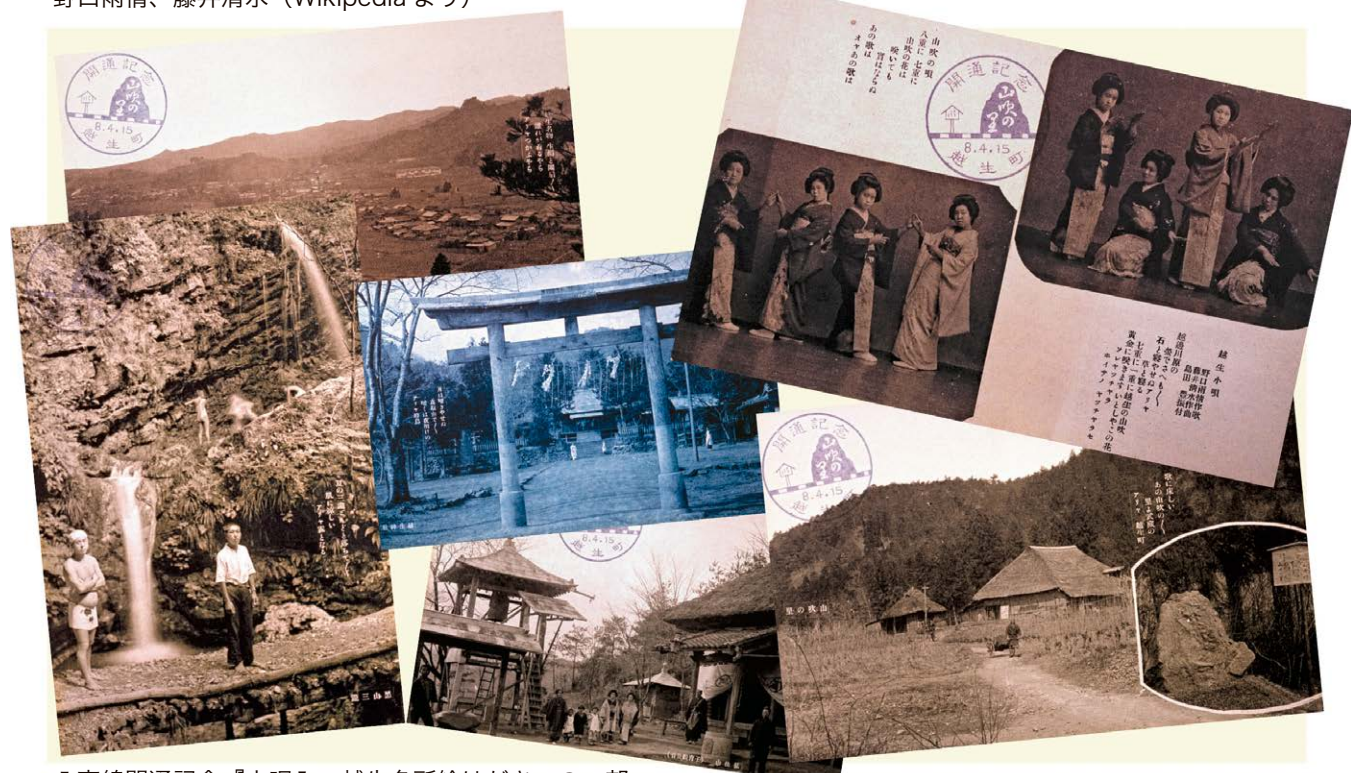
(1882~1945)に依頼しました。雨情は昭和8年の始めに越生を訪れ、旅館「越生館」に滞在し、「越生小唄」10章と「山吹の里」5章を作詞しています。作曲は藤井清水(1889~1944)が担当しました。祝賀会当日には駅前の仮舞台で芸妓たちが「越生小唄」を歌い踊り、列車見物に集まった民衆も「ソレ、ヤツチャラ、ホイサノ、ヤツチャラセ」と口々に嘶き言葉を唱和したそうです。

### 来年も鉄道記念の年

10月に八高線全線開通90周年と、12月に越生鉄道(現東武越生線)開業90周年の記念すべき年にあたります。



野口雨情、藤井清水 (Wikipediaより)



八高線開通記念『小唄入 越生名所絵はがき』の一部